

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	児童クラブ施設整備事業						担当部	健康福祉部			
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	子育て支援課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	子育て支援係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		12 子育て支援		5 児童健全育成事業を推進する					
		副目的										
	予算区分	款	3	項	3	目	2	大	2	中	2	
	根拠法令・個別計画	児童福祉法 次世代育成支援対策行動計画										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童クラブ施設の整備を図ることにより、児童の生活の場の環境の改善を図る。											
内容 (手段)	開設後数年が経過し、痛みが生じたものや使い勝手の悪い箇所の修繕を行う。 22年度は、段差があり転倒等の危険があるため、現在使用していない小牧児童クラブのプール撤去を行った。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費	千円	0	935	1,120	
	正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05
		人件費	千円	268	268	268
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	268	1,203	1,388
	対前年比		%		448.8	
財源	一般財源	千円	268	1,203	1,388	
	国・県支出金	千円	0	0	0	
	その他財源	千円	0	0	0	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		クラブ数	ヶ所	目標		16	16	16
				実績		16	16	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		受入児童数	人	目標	950	1,000	1,050	
				実績	1,339	1,274		
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	危険な箇所を早期に対応し、事故の予防に努めたことにより、大きな事故もなく、安全で安心なクラブ運営が出来た。 段差があり、危険な小牧児童クラブのプールを撤去した。				
	事業を廃止・休止したときの影響	事故などが予想され、児童を危険にさらすことになる。 安心なクラブ運営ができない。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	危険な箇所を早期に対応し、事故の予防に努めたことにより、大きな事故もなく、安全で安心なクラブ運営が出来た。				
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	老朽化に伴い、大規模な修繕が必要になってくる。 修理、改築計画を作成しなければならない。				

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	一次評価のとおり				